

2023 年度（令和 5 年度）新潟公務員専門学校 「学校関係者評価会議」報告書

1. 学校関係者評価の実施について

この「学校関係者評価」は、学校教育法第 42 条・43 条、及び学校教育法施行規則第 66 条・67 条に基づき実施・作成した、「学校自己点検・評価報告書」の各項目に対して、卒業生や保護者、地域住民、関連企業・団体等からなる「学校関係者評価委員会」において、各委員の知見をいかして更なる評価をしていただき、その評価結果を学校運営の改善に生かしていくことが目的となる。各評価委員には、「学校自己点検・評価報告書」をもとに改善事項等の意見を聴取し、より実践的な教育活動に生かしていくこととする。

2. 学校関係者評価委員一覧表

評価委員	所属	役職	出欠	備考
須貝 允英	新潟市都市政策部		○	関連行政
金子 康輔	新潟駅前町親和会	会長	○	町内会
荒木 和義	元県立高校校長		○	高校校長
佐藤 仁	新潟公務員専門学校元校長、元新潟県警察		○	元校長

当校からは片岡克教学校長、若林副校長、田中教務部長、有馬就職部長が参加した。新潟法律大学校との合同開催とした。

3. 委員会次第（概要）

◇実施日時 2024 年 6 月 25 日（火） 15:00～16:30

◇実施場所 新潟公務員専門学校 502 教室

15:00～ 開会 学校関係者評価委員会の目的について 若林

15:05～ 校舎見学

<NC00L 学校関係者評価委員会>

15:20～ 校長挨拶 片岡

15:25～ NC00L 学校概要 若林

15:30～ NC00L 2023 年度教育実績報告 田中

15:40～ 各委員からの質疑、コメント聴取

15:50～ 5分休憩

<以降は NLEED 新潟法律大学校の学校関係者評価委員会を実施>

16:30～ 終了

4. 各項目に対する主な質問事項、指摘事項

① 須貝委員

- ・新潟市の行なっている、旧新潟駅前通オープンミーティングや、旧新潟駅前通利活用社会実験などに、NCOOLの学生に参加してもらっていて助かっている。
- ・公務員希望者の減少は、新潟市の採用試験においても対策が必要になってきている。民間企業の求人条件がよく、また早期に動いていることも影響している。市としては、NCOOLの学生に市議の活動を通して、市役所の施設見学をしてもらった。今年も新潟市職員の受験にチャレンジをしていただきたい。

② 佐藤委員

- ・警察においても、受験者の減少が見られ、採用の現場は苦勞しているようだ。警察官が少なくなると、治安の維持も困難になって来る。警察官の確保のためにも専門学校からの供給をがんばって欲しい。

③ 金子委員

- ・公務員志望者が減少しているということであるが、少子化が進んでおり人材不足の状況はどの分野でも見られる。今までと変わらない人数で募集していたら、人が不足することは見えている。今後は、少ない人数で運営する方法を考えることも必要である。

以上